

令和4年度実績集計表及び令和5年度実施予定調書

項目	施策	施策内容	事業名	事業内容	活動指標	R4年度 目標値	R4年度 活動実績	R5年度 目標値	担当課	備考
I 基本的施策	1. 人権教育・人権啓発の推進	学校における人権教育の推進	人権教育授業の実施	道徳の授業の中で人権教育を実施。	実施校数	14	14	14	教育総務課 (教育研究所)	
			人権標語	人権の標語を作成。	実施校数	14	14	14	教育総務課 (教育研究所)	
			人権教育の推進	幼稚園における道徳教育の実施。	実施園数	6	6	6	子育て支援課	
			人権教育の推進	人権教育講座、人権教育主任研修会の開催。	実施回数	1	1	1	教育総務課 (教育研究所)	
			あいさつデー	挨拶を通し、家庭や地域のつながりを深め、誰にでも気持ちのよい挨拶ができる子どもを育てるため、あいさつデーを実施。	実施回数	2	2	2	生涯学習課	
			認知症サポーター養成講座 (中学生対象版)	小・中学生を対象に認知症の理解促進と認知症サポーターを養成。	実施回数	2	2	4	高齢介護課	
	社会・家庭における人権教育の推進	公民館などの社会教育施設や職場など、様々な場を通じて人権に関する学習機会の提供に努めます。また、家庭においても人権教育ができるよう機会の提供に努めます。	青少年の主張大会	児童生徒の主張を聞き、人権教育の推進を図るため、青少年の主張大会を開催。	実施回数	1	1	1	生涯学習課	
			乳幼児学級てくてく	公民館で子育て中の親に交流と学びの場を提供。	実施回数	60	46	54	生涯学習課	
			家庭教育学級研修会	家庭における人権感覚の高揚を図るため、父親、母親、教職員を対象にした研修会を開催。	実施回数	1	1	1	生涯学習課	
	各種情報媒体を活用した啓発の推進	広報やホームページ、図書資料など多様な情報媒体を活用し、人権を尊重する市民意識の高揚を図ります。	図書資料の展示	人権に関連した図書資料を展示。	実施回数	1	1	1	図書館	
			広報紙による人権啓発事業	広報紙に人権啓発記事を掲載。	掲載回数	1	7	6	まちづくり推進課	事業内容変更 奇数月(人権のまど)
			広報紙によるSDGs啓発	持続可能な開発目標(SDGs)における人権の啓発に関する記事を広報紙に掲載。	掲載回数	1	1	1	政策推進課	R4.12月(今日から始めようSDGs)
			展示会によるSDGs啓発	持続可能な開発目標(SDGs)における人権の啓発に関する展示会を開催。	実施回数	1	1	1	政策推進課	新規
			ホームページ等による人権啓発事業	ホームページ、SNSにおいて人権啓発の記事を掲載。	掲載回数	1	4	5	まちづくり推進課	事業内容にSNSを追加 HP:部落差別の解消の推進に関する法律 SNS:3/9日常生活で起こるさまざまな人権問題について(障害、感染症、外国人、部落差別)、3/11震災等に起因する偏見や差別をなくしましょう、3/20北朝鮮の拉致問題について

令和4年度実績集計表及び令和5年度実施予定調書

項目	施策	施策内容	事業名	事業内容	活動指標	R4年度 目標値	R4年度 活動実績	R5年度 目標値	担当課	備考	
			動画モニターによる人権啓発	市庁舎等に設置されている動画モニターに、中学生の人権標語を掲載し、来庁者への人権啓発を実施。	実施回数	1	1	1	まちづくり推進課	R4.7月	
			人権週間による啓発事業	市庁舎にて人権書道を展示。合わせて来庁者から感想を寄せてもらい、児童に届ける取り組みを実施。	実施回数	—	1	1	まちづくり推進課	追加 R4.11月	
	講演会・講座等による啓発の推進	市民が参加しやすいテーマで、人権に関する講演会や講座等を行うことで、人権について考えるきっかけづくりに取り組みます。	人権講演会事業	市民の人権意識高揚を図るため、人権をテーマにした講演会を開催。	実施回数	1	2	2	まちづくり推進課	R4.12月（土岐津中、西陵中）、R5.1月（土岐紅陵高）	
			はなの木大学全体学習	高齢者大学の学習会において人権をテーマにした講演会を実施。	実施回数	1	0	1	生涯学習課		
	人権意識を持った市職員の育成	人権意識をもって市民サービスが提供できるよう職員研修や学習機会の充実を図ります。	新規採用職員研修	新規採用職員を対象に人権に関する基礎的な知識の習得を目的とした研修を実施。	実施回数	1	1	1	人事課		
			個人情報セキュリティ研修	情報セキュリティの基本からリスク、個人情報の漏えいの防止、漏えい時の対応などをテーマとした研修を実施。	実施回数	2	2	2	総務課		
			SDGs研修	主査級以下の職員を対象に、人権に関するゴールを含むSDGsの理解を目的とした研修を実施。	実施回数	1	1	1	政策推進課	新規	
	事業者への啓発の推進	人権尊重の視点を取り入れた職場づくりを推進するため、事業所等への啓発や情報提供に取り組みます。	広報活動	広報紙に公正採用選考をテーマにした記事を掲載。 また、ホームページに障がいのある人の雇用についての啓発記事を掲載。	掲載回数	1	2	2	産業振興課	事業内容追加（HP）	
	2. 相談・支援体制の充実	相談機関等の情報提供	市民が人権侵害を感じた際に迷わず、速やかに相談できるよう人権擁護委員など相談機関の周知や制度の案内など積極的な情報提供に努めます。	人権相談窓口の周知	広報紙に定例・特設人権相談を周知する記事を掲載。	掲載回数	12	12	12	まちづくり推進課	毎月表紙裏、R4.11月（人権のまど）
				ホームページでの人権相談窓口の案内	ホームページに人権相談の窓口等を掲載	掲載回数	1	1	1	まちづくり推進課	
関係機関との連携強化		人権問題は多岐に渡ることから、個別の機関だけで解決することが困難であるため、国・県及び関係機関や団体等の連携の強化を図ります。	各機関との連携	民生児童委員・障害者協会・成年後見センター・法テラス等支援団体と連携。	-	-	—	—	福祉課		
			東濃人権啓発活動地域ネットワーク協議会	東濃5市および多治見・中津川法務局管内の人権擁護委員・支局職員によるネットワーク会議に参加し、活動事例など情報共有する。	参加回数	1	1	1	まちづくり推進課	R5.1月（書面開催）	
相談員や関係職員の資質の向上	人権に関する相談に迅速かつ的確に対応できるように、関係する職員が研修等に参加し、資質の向上を図ります。	研修への参加	相談員や関係職員が資質向上のため研修へ参加。	参加回数	1	1	1	まちづくり推進課	R4.11月人権問題研修会（オンライン）		

令和4年度実績集計表及び令和5年度実施予定調書

	項目	施策	施策内容	事業名	事業内容	活動指標	R4年度 目標値	R4年度 活動実績	R5年度 目標値	担当課	備考
II 分野別施策	1. 女性の人権	性別を理由とした差別等の解消 男女共同参画によるまちづくりの推進	性別による不平等や性別を理由とする差別の撤廃に向け、人権尊重を基本とした意識の啓発に努めます。 職場や学校などで固定的な性別役割分担意識によることなく、一人ひとりが活躍できる社会に向けた男女共同参画によるまちづくりを推進します。	広報紙等による啓発	性別を理由とした差別の解消について、広報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	2	1	まちづくり推進課	R4.10月、R5.2月（ハーモニー）
				男女共同参画講演会	意識啓発のための講演会を開催。	実施回数	1	1	1	まちづくり推進課	R5.1月（土岐紅陵高）
				男女共同参画啓発記事掲載	男女共同参画啓発記事の広報紙への掲載	掲載回数	6	6	6	まちづくり推進課	偶数月（ハーモニー）
				土岐市女性連絡協議会	消費生活、環境、福祉、男女共同参画、青少年育成、まちづくり等に関する女性参加の促進と学習。	開催回数	1	1	1	生涯学習課	
				審議会等への女性委員登用促進	審議会等の設置運営等の見直しチェック表による女性委員の登用状況の確認と登用推進。	女性委員の登用率	1	27.4%	33%	まちづくり推進課	活動指標変更（対象審議会等の数→女性委員の登用率）
				広報紙やホームページによる情報の周知	広報紙やホームページにワーク・ライフ・バランスや女性の活躍推進に資する情報を掲載。	掲載回数	-	1	1	産業振興課	
	2. 子どもの人権	子どもに関する人権の啓発 児童虐待の防止 学校におけるいじめや体罰などの対応の強化 子どもに関する相談支援体制の充実	大人と同様に子どもも一人の個人として、権利を持ち、尊重される存在であることを市民全体が意識できるよう啓発を行います。 児童虐待防止のため、市民への啓発を進めるとともに、相談体制の充実に努めます。また、関係機関との連携強化のための体制整備に努めます。 学校におけるいじめや体罰などを防止するため、関係機関と連携し、対策を徹底します。 子育て世帯が孤立しないよう地域の見守りや支援制度の充実に努めるとともに、児童生徒の悩みの解決に向けた相談体制の充実に努めます。	要保護児童・DV対策地域協議会	早期発見と適正な保護を行うため、関係機関、関係団体、児童福祉関係者により、DV被害者支援に関する協議会を開催。	開催回数	1	1	1	子育て支援課	
				土岐市青少年育成市民会議	青少年の健全な育成を図るため、多治見警察署、少年補導員による講演会を開催。	開催回数	1	1	1	生涯学習課	
				広報紙等による啓発	子どもに関する人権について、広報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	1	1	まちづくり推進課	人権講演会（R4.12月）
				要保護児童・DV対策地域協議会(再掲)	早期発見と適正な保護を行うため、関係機関、関係団体、児童福祉関係者により、DV被害者支援に関する協議会を開催。	開催回数	1	1	1	子育て支援課	
	スクールカウンセラー・相談員の配置	市の独自のスクールカウンセラーの設置と相談員の配置。	配置人数	19	20	20	教育総務課				
	主任児童委員活動	主任児童委員を設置し援護を必要とする人々の相談指導を実施。	相談件数	100	118	100	福祉課				
	主任児童委員会開催	毎月1回全主任児童委員が集まり、情報交換や勉強会などを開催。	開催回数	6	7	6	福祉課				
	主任児童委員学校等訪問事業	各地区毎の主任児童委員が、幼稚園、小学校、中学校を訪問し、情報を共有し、連携を強化。	実施小学校区数	8	8	8	福祉課				

令和4年度実績集計表及び令和5年度実施予定調書

項目	施策	施策内容	事業名	事業内容	活動指標	R4年度 目標値	R4年度 活動実績	R5年度 目標値	担当課	備考
			地域子育て支援拠点事業	子育ての不安感等を緩和するため、乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を実施。	支援センター数	4	4	4	子育て支援課	施策の位置づけを変更（子どもに関する人権の啓発→子どもに関する相談支援体制の充実）
3. 高齢者の人権	高齢者に関する人権の啓発	高齢者の人権を尊重し、高齢者への感謝や尊敬の気持ちを持てるよう思いやりの心を育めるような教育・啓発を推進します。	広報紙等による啓発	高齢者に関する人権について、広報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	1	1	まちづくり推進課	R4.9月（人権のまど）
	高齢者の社会参加の促進	高齢者が生きがいをもって暮らせるよう地域活動や趣味の活動等への参画を促進します。また、高齢者の生きがいづくりのため、ボランティアなどに参加できる体制づくりを進めます。	フレイル予防活動への支援	フレイル（加齢により身体機能や認知機能が低下する状態）予防活動に住民主体で取り組む団体に対し補助金を交付し、介護予防への取組を支援する。	交付団体数	28	32	30	高齢介護課	新規
			民生委員訪問事業	関わり合いを持つことで生きがいを持ってもらうため、独居老人宅を民生委員が訪問。	活動日数	12000	12103	12000	福祉課	
			はなの木大学	高齢者の教養とその年齢にふさわしい社会的能力を高めるための学習機会を提供。	開催回数	10	0	5	生涯学習課	
	高齢者虐待の防止	高齢者への虐待防止のため、地域の見守り体制の充実や関係機関との連携強化を図ります。また、早期発見・早期対応できるよう周知・啓発に努めます。	総合相談支援・権利擁護事業	高齢者に関する相談を受け、虐待や困難事例等へ対応。	相談件数	200	306	200	高齢介護課	
			包括ケア会議実施事業	高齢者に関する様々な課題について、医療、福祉、保健等の専門的な機関・組織による連携及び調整等。	個別会議数	10	36	30	高齢介護課	
	高齢者の相談体制の充実	地域包括支援センターなどを窓口として活用し、身近な地域において気軽に相談できる体制の充実に努めます。	民生委員相談事業	民生委員による高齢者に関する相談。	相談件数	500	608	600	福祉課	
			相談窓口の充実	いつでも相談ができる窓口として、地域包括支援センターにおける相談体制を充実し、問題解決に努める。	センターへの相談件数	2950	6209	6000	高齢介護課	新規
4. 障がいのある人の人権	障がいのある人に関する人権の啓発	障がいを理由とした差別の解消や理解の促進に向け、啓発活動を推進します。また、地域や学校などで障がいのある人との交流の機会を設けるなど、障がいに対する理解の促進を図ります。	ヘルプマーク運動普及	外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせること（ヘルプマーク携帯）で、援助を得やすくなる運動を実施。	配布枚数	150	172	170	福祉課	
			広報紙掲載	広報紙やホームページに年1回開催の障害者週間（福祉の日）の記事を掲載。また、各種講座や勉強会などの情報を随時掲載。	掲載回数	1	1	1	福祉課	

令和4年度実績集計表及び令和5年度実施予定調書

項目	施策	施策内容	事業名	事業内容	活動指標	R4年度 目標値	R4年度 活動実績	R5年度 目標値	担当課	備考
			広報紙等による啓発	障がいのある人の人権について、広報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	1	1	まちづくり推進課	R5.3月（SNS）
	障がいのある人の社会参加の促進	障がいのある人が社会参加できるよう職業訓練や事業所における雇用の促進を図ります。また、障がいの有無に関係なく、スポーツや文化活動に参加できるような体制づくりに努めます。	障がい者就労・生活支援巡回相談	専門スタッフによる就業・生活に関する相談窓口を月1回開設。	開設月数	11	10	11	福祉課	
			ボランティアセンターの活動支援	ボランティアに携わる方々の人材育成やその活動を支援。	登録者数	800	894	850	高齢介護課	
			特別支援教育連携推進協議会	保育園、幼稚園、小学校、中学校の代表教員が集まり情報交換、意見交換。	実施回数	2	0	2	教育総務課	
	障がいのある人に対する虐待の防止	障がいのある人に対する虐待について、関係機関と連携し、予防、早期発見及び早期対応に努めます。	権利擁護事業	障害者に関する相談を受け、虐待へ対応。	相談件数	5	3	5	福祉課	
	障がいのある人の相談体制の充実	障がいのある人やその家族などが地域生活で不安や心配ごとを解消できるよう相談支援体制の充実に努めます。	民生委員相談事業	民生委員による障がい者に関する相談。	相談件数	50	14	30	福祉課	
5. 同和問題	同和問題に係る教育の推進	学校教育における学習の中で、同和問題にふれることで、差別や偏見をなくし、お互いを尊重し合う人権教育を進めます。	人権教育の推進(再掲)	社会科の授業の中で人権教育を実施。	実施校数	14	14	14	教育総務課 (教育研究所)	事業内容変更（児童生徒を対象とした内容に変更）
	同和問題の啓発	同和問題を正しく理解するための講演会や研修会などの開催や広報紙等での啓発を推進します。	職員研修	職員を対象に人権に関する基礎的な知識の習得を目的とした研修を実施。	実施回数	1	1	1	人事課	
			新規採用職員研修		実施回数	1	1	1	人事課	
			広報紙等による啓発	同和問題について、広報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	1	1	まちづくり推進課	R5.3月（SNS）
	インターネット上での差別の対応	インターネットモニタリングに継続して取り組み、差別事象に対する初動体制の確立を図ります。	インターネットモニタリング	インターネットの掲示板等への同和問題などの差別的な書き込みについて、モニタリングを実施。	実施回数	12	12	12	まちづくり推進課	
	えせ同和行為の排除	えせ同和行為は問題の解決を阻害する要因ともなっており、正しい理解と適切な対応がなされるよう啓発・周知を推進します。	広報紙等による啓発	えせ同和問題の排除について、広報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	1	1	まちづくり推進課	R5.3月（人権のまど）
6. アイヌの人々の人権	アイヌの人々に関する人権の啓発	アイヌの人々の歴史や文化などを理解し、差別や偏見をなくすための啓発を推進します。	広報紙等による啓発	アイヌの人々に関する人権について、広報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	0	1	まちづくり推進課	
7. 外国人の人権	外国人に関する人権の啓発	文化や慣習が異なることを理解し、差別や偏見をなくすための啓発やヘイトスピーチなど不当な差別は許されないことの啓発を推進します。	広報紙等による啓発	外国人の人権について、広報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	2	1	まちづくり推進課	R5.3月（人権のまど） R5.3月（SNS）
	多文化共生の推進	外国人が分かりやすい情報発信など多文化共生の施策の充実に努めます。また、支援員の配置などにより外国人児童生徒の教育環境の充実に努めます。	日本語教室	日本語を学びたい外国人を対象に日本語教室を実施。	実施回数	24	38	36	まちづくり推進課	
			外国人相談窓口	外国人のための相談窓口を設置し、多言語に対応できる相談員を配置。	相談員数	1	1	1	まちづくり推進課	

令和4年度実績集計表及び令和5年度実施予定調書

項目	施策	施策内容	事業名	事業内容	活動指標	R4年度 目標値	R4年度 活動実績	R5年度 目標値	担当課	備考
			外国人児童生徒学校適応支援事業	日本語に不安を抱える外国人の児童生徒に対し、支援員を配置。	支援員数	10	11	15	教育総務課	
8. 感染症患者等の人権	感染症等に関する啓発	誤った知識による偏見や差別をなくすため、正しい知識の普及啓発を推進します。	映画会の実施	ハンセン病についての正しい知識の普及啓発。	実施回数	検討中	0	検討中	保健センター	
			広報紙等による啓発	「正しく知ろうハンセン病」掲載（～H28）。	掲載回数	1	0	1	保健センター	
				HIVやハンセン病についての正しい知識の普及啓発（H29～）。	掲載回数	—	1	1	まちづくり推進課	追加 R5.3月（SNS）
			パンフレット等の配布	イベント等で、差別、偏見の撲滅のためのパンフレットによる普及啓発。	配布回数	1	0	1	保健センター	事業内容修正
	感染症等の相談支援体制の充実	感染症や病気などを抱える人が安心して生活できるよう保健所等との関係機関と連携し、相談支援体制の充実に努めます。	健康相談	毎月の健康相談や電話や来所による随時健康相談を実施。	実施回数	12	12	12	保健センター	
9. 刑を終えて出所した人の人権	刑を終えて出所した人に関する人権の啓発	社会を明るくする運動をはじめ、保護司等と連携・協力し、啓発活動を推進します。	補助金の交付	保護活動を行う保護司会及び更生保護女性会の活動を支援。	補助金額	550千円	450千円	550千円	まちづくり推進課	
			広報紙による啓発	広報紙に再犯防止に関する記事を掲載。	掲載回数	6	6	6	まちづくり推進課	奇数月（Re Start）
	刑を終えて出所した人の相談支援体制の充実	刑を終えて出所した人が、介護・福祉・保健・医療など必要なサービスについて、総合的に相談できる体制の充実に努めます。	広報紙による周知	広報紙で保護司会の活動について紹介。	開催回数	1	1	1	まちづくり推進課	R5.1月（Re Start）
10. 犯罪被害者等の人権	犯罪被害者等に関する人権の啓発	犯罪被害者等の人権被害などについて、市民の理解を深めるための啓発を推進します。	広報紙等による啓発	犯罪被害者等の人権について、広報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	0	1	まちづくり推進課	
	犯罪被害者等の支援	関係機関と連携し、犯罪被害者等への適切な対応及び支援に努めます。	犯罪被害者等見舞金の支給	犯罪被害者等の経済的負担の軽減を図るため、犯罪被害者等に見舞金を支給。	支援人数	0(予算額400千円)	0	0	生活環境課	
11. インターネットによる人権侵害	インターネットによる人権侵害防止の啓発	インターネットによる人権侵害について、理解を深め、防止するための周知・啓発に努めます。	広報紙等による啓発	インターネットによる人権侵害防止について、広報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	1	1	まちづくり推進課	R5.3月（人権のまど）
	情報モラルの向上	インターネットの利用について、正しい知識を身に付けられるよう啓発を推進します。	人権講演会事業（再掲）	市民の人権意識高揚を図るため、インターネットと人権をテーマにした講演会を開催。	実施回数	1	1	1	まちづくり推進課	
	学校におけるICT教育	児童生徒及びその保護者に対し、インターネット上のルールやマナーなど情報モラル教育を行います。	情報モラル指導者研修会の実施	市内各校の生徒指導基準に対して実施	開催回数	1	1	1	教育総務課 （教育研究所）	
12. 北朝鮮当局によって拉致された被害者の人権	北朝鮮当局による拉致被害者等の人権の啓発	北朝鮮当局による拉致問題についての市民の関心と認識を深めるための啓発を推進します。	広報紙等による啓発	北朝鮮当局による拉致問題について、広報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	1	1	まちづくり推進課	R5.3月（SNS）

令和4年度実績集計表及び令和5年度実施予定調書

項目	施策	施策内容	事業名	事業内容	活動指標	R4年度 目標値	R4年度 活動実績	R5年度 目標値	担当課	備考
13. ホームレスの人権	ホームレスに関する人権の啓発	ホームレスに対する偏見や差別を解消するための啓発活動を推進します。	広報紙等による啓発	ホームレスの人権について、広報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	0	1	まちづくり推進課	
	ホームレスの相談体制の充実	ホームレスにならないための相談支援やホームレスが自立することができるよう相談支援体制の充実を図ります。	ホームレス調査	市内を巡回し、調査、相談、救済活動を実施。	巡回日数	1	1	1	福祉課	
14. 性的少数者の人権	性的少数者についての正しい知識の普及	多様な性のあり方を理解し、個性を尊重できるように啓発活動を推進します。また、学校において、性的指向及び性自認についての児童生徒の正しい理解を促します。	広報紙等による啓発	性的少数者の人権について、広報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	2	1	まちづくり推進課	R4.4、5月（人権のまど）
			教職員研修の実施	人権教育主任研修会を開催し、LGBTQの当事者を招聘し講話を実施。	実施回数	1	1	1	教育総務課 （教育研究所）	追加（同和問題→性的少数者の人権の項目に変更）
	性的少数者の生活しやすい環境の整備	性的少数者の人が自分らしく生きられるような制度の見直しや施策の推進、環境の整備を進めます。	サイボウズ掲示板を活用したLGBT理解の促進	掲示板を活用し、職員に対し定期的にLGBTの理解を促進する内容の掲示を行う。	掲載回数	1	1	1	まちづくり推進課	R5.3月
15. 人身取引	人身取引に関する人権の啓発	人身取引について、国内でも発生する問題であることなど市民の関心と認識を深めるための啓発を推進します。	広報紙等による啓発	人身取引について、広報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	1	1	まちづくり推進課	R4.7月（人権のまど）
16. 災害に起因する人権	災害に起因する人権の啓発	避難時においても配慮を要する人の人権が守られるよう、理解と関心を高めるための啓発を推進します。また、東日本大震災被災者のいじめや差別の解消に向けた啓発を推進します。	広報紙等による啓発	災害に起因する人権について、広報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	2	1	まちづくり推進課	R4.8月（ハーモニー） R.3月（SNS）
	災害時の情報提供	災害時にうわさや風評による人権侵害が起きないように正確な情報提供や広報等に努めます。	講座等での啓発	防災講座において、災害時の人権侵害についての啓発を実施。	実施回数	5	8	5	危機管理室	
	人権に配慮した避難所の運営	避難所の運営にあたっては、人権に配慮した運営ができるよう努めます。また、地域で開設する避難所においても、人権を意識した運営ができるよう啓発を推進します。	避難所設営における訓練での啓発	避難所の設営及び運営について、人権に配慮できるように、訓練の中で啓発に努める。	実施回数	2	2	2	危機管理室	
17. 働く人の人権	職場における人権啓発	正規雇用・非正規雇用や性別、年齢等を理由とした職場における差別的な処遇をなくすよう人権尊重の啓発を図ります。	広報紙等による啓発	職場における人権について、広報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	1	1	まちづくり推進課	R4.4月（ハーモニー）
	職場におけるハラスメントの防止	職場におけるハラスメント等の人権侵害を防止するための啓発を推進します。	広報紙等による啓発	職場におけるハラスメントの防止について、広報紙等による啓発を実施。	掲載回数	1	0	1	まちづくり推進課	
新規採用職員研修			新規採用職員を対象にハラスメントに関する基礎的な知識の習得を目的とした研修を実施。	実施回数	1	1	1	人事課		